

## KNT-CTホールディングス株式会社

(旧商号:近畿日本ツーリスト株式会社)

近畿日本ツーリスト株式会社は、平成25年1月に持株会社体制へと移行し、商号をKNT-CTホールディングス株式会社に変更しました。

第75期

# 株主通信

平成24年1月1日～平成24年12月31日



### ●トップメッセージ

**経営統合によるシナジー効果の創出により、  
他社グループにはない旅行事業のビジネスモデルを構築します**



## ごあいさつ

株主の皆さまには、日頃より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。このたびKNT-CTホールディングス株式会社の代表取締役社長を務めることになりました戸川和良でございます。平成25年1月1日、当社は近畿日本ツーリスト株式会社とクラブツーリズム株式会社との経営統合により、新たな第一歩を踏み出しました。当社が中心となった「経営戦略機能の強化」により、強い旅行会社となり、他社グループにない旅行事業のビジネスモデルを構築していくことを目指してまいります。引き続き変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

KNT-CTホールディングス株式会社  
代表取締役社長 戸川 和良

## 旅行業を取り巻く環境と当社が直面する経営課題

旅行業界はいま、大きな転換期にあります。顧客ニーズの多様化、宿泊施設や航空会社の直販化、Web販売の増加など市場構造は急速に変化しており、競争環境も厳しさを増しています。一方、訪日外国人旅行者の増大を目的に国、地方公共団体、民間が共同で取り組んでいるビジット・ジャパン事業が軌道に乗り始めるなど、国内における観光産業の振興が活発化しており、旅行業界が果たすべき役割への期待が高まっています。

近畿日本ツーリストは総合旅行会社として「メイト」「ホリデ

イ」といった個人向け旅行商品を企画し全国の店舗やWeb、提携販売店など多チャンネルで販売するとともに、強力な営業力により団体旅行を手がけてきました。近年、市場の縮小を受けて事業構造改革、需要開拓を進めているものの、苦戦が続いていました。

一方、平成16年に近畿日本ツーリストから分離・独立したクラブツーリズムは、メディア型旅行会社としてシニア層を中心とした会員組織を構築し、会員向け媒体誌「旅の友」や新聞告知によりテーマ性の高い旅行商品を販売することにより、安定的な収益を確保してきました。しかしながら高齢化が急速に進む今日、顧客層の多層化が大きな課題となっています。

## 近畿日本ツーリストとクラブツーリズムのあゆみ



## 経営統合によるシナジーの最大化が課題解決と成長への途

両社は9年前の分離以降、同じ旅行業界にあって異なる進化を遂げてきました。近畿日本ツーリストは営業力、販売ノウハウ、ネットワークなどに強みを持ち、クラブツーリズムは強固な会員組織、マーケティング力や商品企画力などを強みとします。

互いに経営課題を抱える状況下、これらを克服する手段として、私たちは経営統合の道を選択しました。例えば、クラブツーリズムのデータ分析力、マーケティング力を活用して近畿日本ツーリストの需要拡大を図る、近畿日本ツーリストのネットワークをクラブツーリズムの新規顧客獲得に活用するなど、両社の連携強化、ノウハウの共有化により生まれるシナジーを活かし、新たなビジネスチャンスの獲得につなげることができると考えています。

さらに、事業別の収益構造と責任体制を明確にするという観点から、持株会社体制を導入することとしました。今後は持株会社であるKNT-CTホールディングスの下、近畿日本ツーリスト株式会社による団体旅行事業、近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社による個人旅行事業、クラブツーリズム株式会社によるメディア型旅行事業の3事業を中心に、グループ経営管理を徹底します。

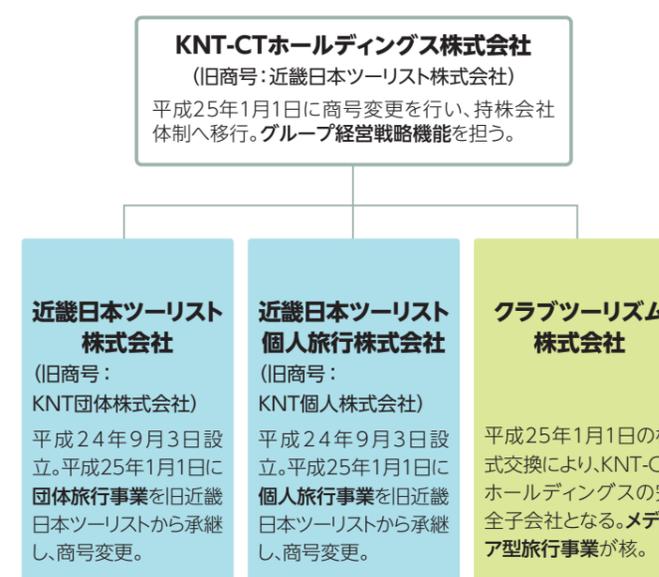
## 中期経営計画の遂行により、成長投資、基盤強化等の実施

新体制への移行に伴い、平成25～27年の3年間を対象とする中期経営計画を策定しました。『世界中の人々の夢と感動のため私たちは常にチャレンジします』をビジョンに掲げ、「営業シナジー効果の最大化」、「管理部門の効率化によるコストの圧縮」、「人材の活用と活性化」、「アジアを中心としたグローバル事業の展開」、「経営戦略機能の強化」の5点を重点施策と設定しております。

これらの取り組みにより、最終年度となる平成27年度には営業利益58億円、当期純利益30億円、自己資本比率20.0%を目標とします。創出した利益については成長のための投資、財務基盤の強化に向けたほか、株主の皆さまにも早期に配当という形で還元してまいりたいと考えています。



## 経営統合および持株会社化後の体制



## Q ホールディングスとは、そもそもどういうものなのでしょうか？

**A** ホールディングスとは持株会社のことであり、持株会社には「純粋持株会社」と「事業持株会社」があります。純粋持株会社とは、グループ全体の中核となる会社で、グループ内の他の会社の株式を保有し、株式を保有している会社からの配当を収入とします。自らは製造や販売などの事業は行いません。

純粋持株会社体制には、①グループ全体として最適な戦略立案・資源配分が可能、②事業に関する権限を子会社に委譲し、持株会社はグループ全体に関わる意思決定に特化することで迅速な意思決定が可能、③各事業の採算が明確になり、事業構造改革、事業再編が容易になる、などのメリットがあるとされています。

## Q KNT-CTホールディングスはグループの中でどのような役割を担うのですか？

**A** グループの中心となる持株会社として、グループ全体の経営戦略機能を担います。経営戦略の策定と明確な目標の設定、ビジネスプロセスの改革やIT投資の効率化などを推し進め、全社最適の視点に立った的確な経営判断

および機動的な意思決定を行います。さらに、グループのコンプライアンスやリスク管理などの徹底も持株会社の役割です。

## Q 持株会社化により旧近畿日本ツーリストの株式はどうなったのですか？

**A** 平成25年1月1日付で株式の銘柄は「近畿日本ツーリスト」から「KNT-CTホールディングス」に変わりましたが、

株式の権利内容に変更はなく、株主さまによるお手続きも必要ございません。

### 連結財務諸表 (単位:百万円)

連結貸借対照表(要約)	平成24年12月31日現在
流動資産	67,142
固定資産	20,617
有形固定資産	3,490
無形固定資産	6,728
投資その他の資産	10,398
資産合計	87,760
流動負債	77,162
固定負債	4,879
負債合計	82,041
株主資本	5,043
その他の包括利益累計額	593
少数株主持分	81
純資産合計	5,718
負債および純資産合計	87,760

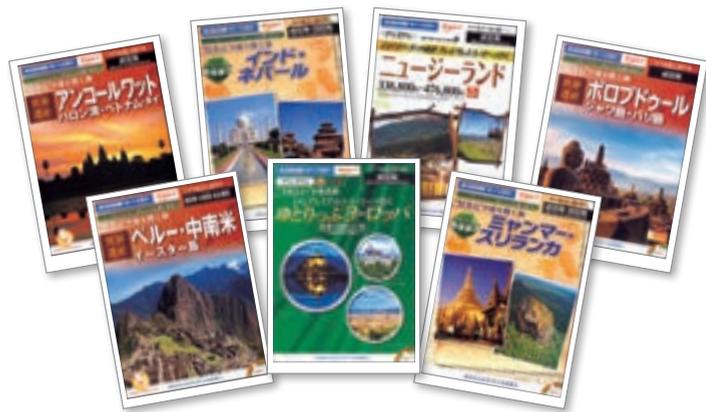
連結損益計算書(要約)	平成24年 1月 1日から 平成24年12月31日まで
営業収益	59,031
営業費用	56,686
営業利益	2,344
営業外収益	649
営業外費用	350
経常利益	2,644
特別利益	306
特別損失	1,690
税金等調整前当期純利益	1,259
法人税、住民税及び事業税	517
法人税等調整額	△1,050
少数株主損益調整前当期純利益	1,792
少数株主利益	△4
当期純利益	1,788

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 「いつもの旅行とすこし違う、新しい旅のカタチ」

### 「ホリデイ」平成25年上期はテーマ性強化で高品質な旅をご提案

海外企画旅行商品「ホリデイ」平成25年上期商品(4月～9月発)では「皆さまの“こち良さ”“快適さ”のご提案」を基本コンセプトに、目的を明確化した「テーマ旅行」を一段と強化してご提案します。さらに、ワンランク上のサービスを組み込んだ「プレミアム」シリーズを新設したほか、パック旅行のアレンジも承るなどお客さまに“自分流”の旅のカタチをお届けします。また、スマートフォン向けアプリ「QUEMA(キューマ)」を活用したパンフレットも開発・導入しました。「QUEMA」ではパンフレットにスマートフォンをかざすだけで、旅行先の風景やホテルの動画を見ることができます。



## TOPICS トピックス

### クラブツーリズム／限定企画『月見のおわら』 人気のお祭り「おわら風の盆」を再現！ 八尾町内で情緒ある踊りをじっくり観賞

9月29日～30日、第15回『月見のおわら』を開催しました。

約5,500名のお客さまにご参加いただいた、クラブツーリズムの顔ともいえるこの企画は、地元である八尾町(富山県)、



越中八尾観光協会、おわら保存会のご理解とご協力のもとで毎年開催しており、昨年で15年目を迎えました。

「おわら風の盆(9月1日～3日)」には、毎年20万人を超える観光客が八尾町を訪れますが、『月見のおわら』はゆったり観賞いただくことができお客さまに喜んでいただいております。

江戸時代の町並みのたたずまいを色濃く残し、日本の道100選に選ばれた諏訪町本通りの石畳とともに、優美で幻想的な世界が広がります。今年は、9月28日(土)～29日(日)の開催を予定しております。

### クラブツーリズム／貸切チャーター企画 飛鳥IIチャータークルーズで「秋」を堪能

飛鳥II秋のチャータークルーズを11月に横浜港～神戸港～横浜港の日程で実施いたしました。このクルーズには過去最高の1,400名を超えるお客さまにご参加いただきました。船内では、「芸術の秋」「スポーツの秋」「味覚の秋」をテーマに、クラブツーリズムオリジナルイベント「舞妓さん洋上の舞」「船上運動会」や、旬のボジョレーヌーボーとともに味わうフレンチコースディナーなど、充実した船旅をご堪能いただきました。また本年8月にも、同船舶によるチャータークルーズを実施する予定です。クラブツーリズムでは今後も、出会いと感動に満ち溢れた旅仲間の絆を深める旅を積極的に展開してまいります。



### 日帰りで楽しめる「旅+出会い」の婚活イベント推進中 愛を探す列車の旅——あなたも「鉄コン」しませんか！

近畿日本ツーリストが推進中の一味違う街コン(男女の出会いイベント)が人気です。名づけて「鉄コン」。鉄道車両を貸し切って出会いを演出する企画で、西武鉄道特急レッドアロー号での『THE 鉄コン! in 秩父』、近鉄吉野線開業100周年記念『The 鉄コン! in 吉野』、京福電気鉄道(嵐電)『京都鉄コン! らんでんはラブでん』など、いずれも満員御礼となりました。「鉄コン」のほか、温泉地での「お湯コン」、テーマパークでの「テーマコン」などのイベントを全国で開催し、若者の旅行需要創出を図っています。

「コン祭」サイトも開設しています！  
<http://entame.knt.co.jp/konfes/>



## 会社概要 (平成25年3月28日現在)

**商号** KNT-CTホールディングス株式会社  
**設立** 昭和22年5月  
**創立** 昭和30年9月  
**本社** 東京都千代田区東神田一丁目7番8号  
 電話番号 (03)6891-6840  
**資本金** 7,658百万円  
**発行済株式総数** 261,325,135株  
**取締役および監査役**  
 代表取締役会長 吉川 勝久 取締役相談役 山口 昌紀  
 代表取締役社長 戸川 和良 取締役 向山 秀昭  
 代表取締役 岡本 邦夫 取締役 西野目 信雄  
 常務取締役 中辻 康裕 取締役 石崎 哲  
 取締役 中村 哲夫 監査役(常勤) 馬越 俊司  
 取締役 今井 克彦 監査役(常勤) 花田 久子  
 取締役 小川 巨 監査役 岸田 雅雄  
 取締役 小山 佳延 監査役 植田 和保  
 取締役 田口 久喜

## 弊社グループのサイトのご案内



■ 会社案内・IR情報ページでは、経営情報、各種IR情報をご覧いただけます。

<http://www.kntcthd.co.jp>

■ 旅行プランのオンライン検索・予約のほか、充実した関連サービスをお届けしています。

### 近畿日本「ツーリスト」クラブ「ツーリズム」



<http://www.knt.co.jp>



<http://www.club-t.com>

## 株主メモ

**単元株式数** 1,000株  
**事業年度** 1月1日から12月31日まで  
**基準日** 定時株主総会関係 12月31日  
 期末配当支払株主確定関係 12月31日  
 中間配当支払株主確定関係 6月30日  
 その他 あらかじめ公告する日

**定時株主総会** 3月中  
**公告方法** 電子公告  
<http://www.kntcthd.co.jp/ir/e-koukoku.html>  
 ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載

**上場証券取引所** 東京・大阪 市場第1部  
**株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
**特別口座の口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社

**同連絡先** 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 ☎(0120)232-711

### 株式に関するお手続きについて

特別口座に記録された株式	
お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>単元未満株式の買取請求</li> <li>住所・氏名等のご変更</li> <li>特別口座の残高照会</li> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎(0120)232-711 <b>[手続き書類のご請求方法]</b> 音声自動応答電話によるご請求 ☎(0120)244-479 インターネットによるダウンロード <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人

証券会社等の口座に記録された株式	
お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎(0120)232-711
<ul style="list-style-type: none"> <li>上記以外のお手続き、ご照会等</li> </ul>	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

**免責事項** 本株主通信に掲載している将来に関する予想については、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、異なる場合があることをご承知おきください。



## 株主優待が変わりました!

### 変更後のご優待内容

毎年6月末および12月末現在、当社株式を1,000株以上ご所有の株主さまに対し、ご旅行優待券を2枚送付いたします。

- 対象商品 「メイト」「ホリデイ」「クラブツーリズムの旅」の各企画旅行商品
- 割引金額 1回のご旅行につきツアー本体価格に応じてつぎの金額を割引

#### 〈1枚のご利用の場合〉

ツアー本体価格	30,000円以上	100,000円以上	200,000円以上
割引金額	1,500円	5,000円	10,000円

#### 〈2枚同時にご利用の場合〉

ツアー本体価格	60,000円以上	400,000円以上
割引金額	3,000円	20,000円

※ツアー本体価格は同行される人数分合計の金額を基準として適用いたします。1人当たりの金額ではありませんのでご注意ください。

なお、ご旅行優待券の発行時期および有効期限はつぎのとおりです。

	発行時期	有効期限
6月末現在の株主さま	9月	翌年3月末日まで
12月末現在の株主さま	3月	9月末日まで

